

第1103号 平成27年12月1日号 毎月1日発行
JAびえい・くみあいだより 丘の大地
昭和45年3月5日(第3種郵便物認可)



No.1103
12月号

2015
December

JAびえい・広報誌

丘の大地



～素材は美瑛産・フランス料理を堪能～

— 11/12 食体験で「丘の恵みを美味しく、

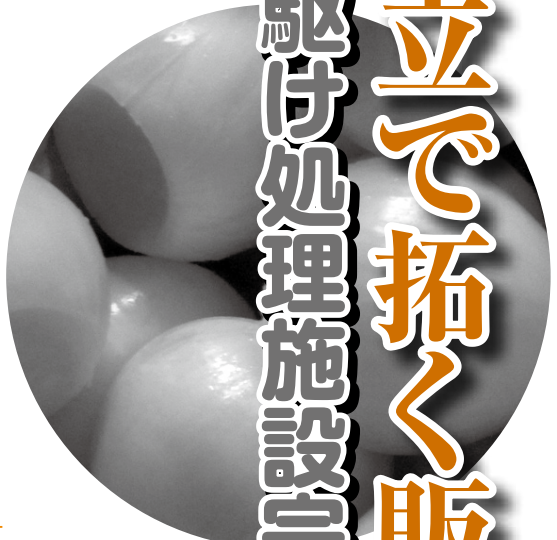
- 付加価値アップに加工施設……………2～3
- JA全道大会……………4
- フォーカス……………5
- 情報カシ……………8～9
- 理事会の報告……………12



生産物の有利販売は、組合員の皆さんの営農と生活に直結するため、時代を先取りした市場性の高い販売体制づくりが日常的に求められています。

平成30年度を目標年とする農業振興計画でも戦略品目を模索し、美瑛

自主・自立で拓く販売力の強化 新時代に先駆け処理施設完成



産農産物の販売・加工対応の強化をめざしていたところです。

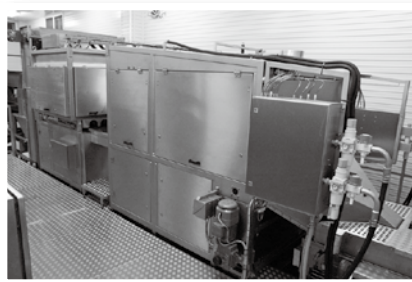
その実践事項のひとつに販売チャネルの多様化と連動し、契約販売取引の拡大と併せ、地元加工企業との連携による有利販売があり、重要品目のひとつとして作付けの拡大を図っていた「加工玉ねぎ」の処理加工施設が竣工の運びとなりました。

実需者の多様な要望の中で最も要望されている課題は良質品の安定供給で、これは有利販売の大前提となるため、貯蔵施設及び処理加工に係る機械設備を計画に盛り込んでいたところでした。今年6月13日に工事着手後、順調に工事が進み、10月30日の施主竣工検査の上、同日完成引き渡しを受け、11月5日から稼働しましたので、その概要についてお知らせ致します。

当年度の加工玉ねぎの実作付面積は、約90畝を確保。目標年次の平成30年には2百畝。生産



トリミングテーブル



玉ねぎピーラー



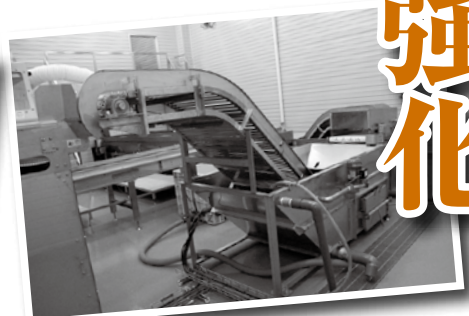
コンテナダンパー



ブロワー装置



シャワーリング装置



製品溜め水槽（弱酸性次亜塩素水）。

完成のごあいさつ

付加価値アップ・ 有利販売めざし



代表理事組合長

熊谷 留夫

かねてから建設工事が進められておりました「美瑛町農協加工玉ねぎ貯蔵加工処理施設」が完成の運びとなりました。この施設は、国の「平成27年度強い農業づくり交付金」の支援を頂いて事業導入が実現したところであります。

完成に至る今日まで、各行政機関各位と建設・施行にご協力を頂きました関係企業各位には、特段のご理解とご協力を賜り、衷心よりお礼申し上げます。

本町において加工玉ねぎ生産は、当J Aが5年ごとに策定しております第9次の地域農業振興計画において、一経営体当りの耕作面積が拡大傾向にある畑作経営の中で、機械収穫が可能で一定の収益性が見込める新たな有望作物として位置づけた重要な品目であります。

本年は約90畝が作付けされ、目標年の平成30年には200畝の増産を計画しているところであります。

国内では、特に業務用加工向玉ねぎの需要はあるものの、安定供給が課題となっております。こうした中で、当施設は出庫までの原料品質を維持する貯蔵施設と、実需者からの要望が高い付加価値アップの供給体制を実現するための加工処理施設を完備しており、今後品質面での有利性を最大限発揮して参ります。

昨今、国際化のうねりの中で、農畜産物輸入自由化が常に取り沙汰される環境ではありますが、我々は消費者・実需者が求める安全・安心な農畜産物の供給を通して、これからも信頼される産地としてたゆまぬ努力を重ねる所存であります。

施設の完成を生産者共々お慶び申し上げ、完成のご挨拶と致します。

量で1万2,000ト。生産額では9億6千万円を見込んでいるところです。

当該施設の設置場所は、町内藤野地区の馬鈴薯貯蔵施設群の一角で敷地面積は5,868平方メートル。工事行程は本年6月13日から10月30日で当該年産の処理加工を念頭に急ピッチで作業が進められました。処理選果ラインが2列となっており、加工処理施設と玉ねぎ貯蔵施設がそれぞれ1棟ずつの内容です。

工事の名称は、平成27年度強い農業づくり交付金美瑛町農協／加工玉ねぎ貯蔵加工処理施設新設工事（建物）・同／加工玉ねぎ加工処理設備新設工事（機械）となっており、事業費は建設工事4億5千5百万円、製造

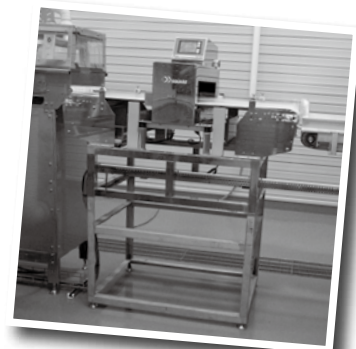
請負工事2億4千万円で総事業費は6億9千5百万円（税別）となっています。

設備機械類は、コンテナダンパー、玉ねぎピーラー、トリミングテーブル、シャワーリング、ブロワー装置のほか金属検知器、箱詰め設備、予冷庫などで構成され、特に玉ねぎピーラーと呼ばれる皮むき機は海外製で2台が導入され、年間の処理能力は5,890トが見込まれています。

TPPの大筋合意は道内農業者に大きなショックで国会批准は残されているものの、重要4品目での輪作が衰退する可能性があるため、それらを補完する作目への注力が求められる、「加工玉ねぎ」への期待も高まるところです。



箱詰め設備



金属検知器



機械化の進む玉ねぎの収穫

第28回 J A 北海道大会 耕そう未来 550万人 道民と創る

— 大会決議 —

◎第28回 J A 北海道大会のメインテーマである「北海道550万人と共に創る「力強い農業と豊かな魅力ある農村」の実現に向けた各議案について、組合員各 J A・連合会・中央会が各役割を再認識するとともに J A グループ北海道の英知を結集して基本目標の達成に向け取り組むものとする



実効ある協同運動をめざし

グループづくりをめざす大会決議の採択と併せ、「TPPから北海道農業、農村及国民の命と暮らしを守る特別決議」も行われました。

改革プランを、今大会を通じてさらに加速させることが何よりも重要だと強調しました。

J A グループとしては、TPPや農協改革など、一大転換期を迎え、今回の大会を通じ、今後の取組みについて結束して確認するとともに、農業・J A に対する幅広い理解と共感を得る取り組みがなお一層求められます。

耕そう未来—550万人とともに創る北海道農業などを目標とする第28回 J A 北海道大会が11月11日、道都札幌のコンベンションセンターで行われました。この大会には道内各 J A の役員、連合会など関係者約2,300人が大会に臨みました。

「力強い農業と豊かな魅力ある農村」をメインテーマに、農業所得2割増大、新規担い手倍増をめざし、数値目標による到達度を明確化することとし、組合員、J A、連合会、中央会の役割を含め、着実に実践することを確認しました。

また、消費者、地域社会そして北海道550万人から信頼される J A

大会では、実行委員長を務める J A 道中央会の飛田会長が、大筋合意に至った TPP について「道民・国民の命を守る、食を守る農業については生命産業に携わる J A グループ北海道の重要な使命、そして農業の担い手が将来にわたり、意欲と希望を持って営農を継続できるとともに、北海道の地域経済、社会、国民の命と暮らしが TPP によって脅かされることがないよう今後も全力で取り組んで行く」と決意を示しました。

また、特別決議では、TPP 大筋合意に「情報の開示や国民的議論が一切されないまま、国会決議との整合性が厳しく問われる内容で決着したことに對し、北海道農業者は大きな不安と政府に対する強い不信や憤りを感じている」と強調し、政府、国会議員に合意内容の全容と影響、国会決議との整合性について説明責任を果たし、生産者の不安を払拭することなどを求めていくこととしています。



大会参加者の声

青年部 大西 智貴部長



力強い農業、魅力ある農村づくりなどのメインテーマのもと

に課題の解決に向けた考え方が示されました。

担い手の一翼を担う青年部の一員としても「力強い農業」への実践を新たに思いました。

女性部 大滝 律子部長



農業は食と命を守る大切な産業であることは今さら言うまでもありませんが、恵まれた北海道の農業・美瑛の農業を将来担う世代のために思いを込めて取り組んでいきたいと思っています。たくさんの方が農業の応援団になって頂ければと思います。

焦点 FOCUS

今、JAがめざすこと 協同運動強化月間に思う

2015年度は協同組合運動の中でも内憂外患の年度で、際立って多彩な出来事に包まれたことは記憶に新しい。JAの全国・全道大会が終了し、改正農協法が示されてから初めての農協法公布記念行事が実施された。当JAでは組合員宅一日一斉皆訪問の関連の行事の一環として職員の意識の啓発やクオリティの高いJAマンをめざす研修会を実施。この後の集落代表者研修会等も含め協同活動強化運動のひとつとして位置付けている。

米国の対日農業政策に端を発し「規制改革会議」が難癖をつけて論議が始まった。現政権が掲げる新自由主義の本質は、国民の99%から富を奪い、1%の富裕層や大企業に集中させることだと指摘する識者がいるが、実際にその方向に向かっている。このままだと日本農業が破壊され、食料自給率はさらに低下することは明白で、99%の国民は一時も早くこの事実を受けとめるべきである。加えて対日農業政策に関わる要望では、①米国の過剰農産物ののはけ口②農林系マネーの収奪③日本国内の農業生産を支配（農協解体と米国型大量生産方式）と指摘され、その延長線上に、JA全中と農協を解体し、農業部門と金融部門を分離することにある。

協同運動の原点は産業組合時代から不変で、大手資本の収奪に結束して立ち向かうこと、経済的・社会的に組合員の皆さんの地位向上に努めることである。さらには事業活動を通じ、地域の経済や暮らしにも反映することなど、多彩でその役割は貴重なのだ。協同組合は利益を追求する株式会社とは異なる理念に基づいている。地元コミュニティにサービス（利用）を提供しているJAの存在なしに日本の地域社会は維持不可能なところまで来ている。

絆強く 協同活動の強化

ありがとうございます 組合員宅一日一斉皆訪問



JAと組合員の皆さんの絆をより強くし、協同活動強化の一環としての「組合員宅一日一斉皆訪問」が今年も11月19日に行われました。

農協法公布記念事業とも連動して実施されたこの取り組みには、保安などの一部の部門を除き、JA業務を休業して実施しました。

この日は、出発前に関係職員が大ホールに集まり、熊谷代表理事組合長から農協法公布の意義やTPPを始めとする農業情勢、組合員の皆さんと密接な関わりでの農業生産状況などの訓示を受け、各班ごとに向かいました。

今年の訪問班は39班83名で組合員の皆さん宅を訪問させて頂きました。それぞれ心温まる「おもてなし」を頂き感謝を申し上げます。

訪問終了時の職員研修会では記念講演が行われ、講師に㈱貴友社の伊藤由美代表を招き、テーマを「スィスイ出世する人、できるのに不遇な人」として、意識啓発研修が行われました。

●●● JAの基礎知識 ●●●

協同組合って何？

人びとが支え合い課題を解決する。つまり、人びとが集まって助け合うことで、経済的・社会的な課題を解決するための組織で、日本では二宮尊徳が1843年に作った「小田原報徳社」が“原点”とされています。農業者ひとりでは不足している、生産に必要な資材の購入や、農産物の販売をする際の業者との価格交渉力を高めることで農業者の安定経営をめざすものです。株式会社と一番異なるのは、利潤の追求を目的としないことです。

TPPに 負けない!

「食と暮らしを守る」
真の闘いはこれから

難航したTPP交渉は、2015年10月に、「ついに大筋合意」に達したと発表され、わが国では、『歴史的快挙』のように報道されました。国民の暮らしと食と農を守るためにTPPに反対してきたも

のとして大筋合意に至ったことは誠に残念であり、暴走を止められなかったことに深くお詫びを申し上げたいと思います。

今回の大筋合意は、決裂しなかったと装うための見切り発車の「合意の側面」があります。日本の交渉関係者は今回のアトラクタ閣僚会合の前に、決着できない部分はどちらともとれる表

主食は自分の国で

農業は地域 経済の支え

食料の安全保障は、食の安全安心と不離一体に自分の国で生産することを基本にしていたものの、グローバル化は生活や健康の根幹にまで及んでいます。国会決議は守るとの前提で進められたTPP。その結果は誰もが認

められるものではありません。農業に限らずTPPがわが国へ及ぼす影響は大きいと慎重論を唱える鈴木宣弘がこのほど当麻町で講演を行い、その内容についてまとめましたので、シリーズで報告いたします。

現で「火種を残したままで、とにかく合意した形は作れた」としています。

日本が合意のためには何でもする「草刈り場」と化し、譲歩を一手に引き受け、ここまでして大筋合意を装いたかったのは、なぜだろうかと思うのです。

政府は「もう終わったこと、あとは攻めの農業のみ」というような雰囲気づくりをメディアも総動員して進めています。しかし、それでは現場で頑張っている地域の人々や農家が浮かばれない。党の公約と国会決議はすべて反故されていますので、決議と整合するとの根拠が示されない限り、批准の手続きを進めることはもちろん許されません。

他の国の状況ですが、米国を筆頭に国内の反対が強く、簡単に批准できる状況ではありません。わが国だけが、政府に良いようにあしらわれては恥ずかしいことなのです。最後まで地域の皆さんとともに、強い覚悟を持って、私たちの食と農と暮らしの未来を切り開いていくために戦う人がいなくてはなりません。

闘いはこれからとも言えます。

困難予想の各国議会承認

米国の議会が大統領への交渉権限付与の承認にあたり、TPPで米国が獲得すべき条件が明記されましたが、通商政策を統括する共和党のハッチ委員長は、今回のTPP合意は「残念ながら嘆かわしいほど不十分」と表明したのですが、これはこのままでは議会承認が難しいことを示唆しています。時期米国大統領最有力候補のヒラリー・クリントンさんも米国の雇用が奪われるなどの理由で反対を表明しています。

カナダでは、新政権がTPPに反対する可能性が指摘されていますし、オーストラリア・ニュージーランドも不満を抱えており、各国ともこのままで批准される見込みは薄いとされています。この中で日本政府だけが前のめりに米国の追加要求に応じているのです。ですから批准に向けた国内手続きを急ぐのは愚かな



～鈴木宣弘氏～

東京大学大学院農学国際専攻教授。1958年三重県生まれ。東京大学農学部卒。農林水産省職員、九州大学農学部助教授、教授を経て2006年9月から現在職。

食料貿易に関しては、一部の輸出産業の短期的利益や安い食料で消費者が得る利益だけで判断するのではなく、極端な食料自給率の低下による国家安全保障の問題。地域社会の崩壊、窒素過剰による国土環境や人々の健康への影響等、長期的に失うものの大きさを総合的に勘案し、国民的な議論を尽くすべきと主張されている。

ことです。

農業関係者は特に、もう決まってしまうからと諦めムードに入るべきではないのです。

わが国与党の決議は破綻

そもそも、7月の交渉決裂前からわが国は政府与党が決議したTPPで守るべき国益6項目は、いつの間にかすべて破綻しています。農産物の関税に限らず、軽自動車税はもう1.5倍、自由診療の拡大や全国の郵便局窓口での米国、A社の保険販売、BSE、ポストハーベスト農業などの食品の安全基準の緩和、ISDSへの賛成など米国の要求が満たされ、わが国の国民に守ると約束した国益の決議は全面的に破綻しているのです。

日米の農産物関税については、オバマ大統領の訪日時秘密合意のスクープ記事と最近の合意内容の記事がほぼ同じ内容であることから分かる通り、相当前からほぼ合意しています。

このままの内容とそれとセットで発表の準備がされている国内対策は抜本的な対策とはほど遠いもので、これで「決議を守った」と強弁できるとは到底思えません。記者発表の資料を見ても明らかなおろ「こんなに必死に戦って何とかこの位で踏みとどまったのだから納得してほしい」と、国民や農業者をごまかすための壮大な「演技」が繰り広げられ、水面下では、すべて準備は完了していたのです。

米国から見れば、日本から取るべきものはぼすすべて取り、日本が期待す

る米国の自動車関税の撤廃は、「骨抜き」にして農産物などの実例は確保した「日米FTA」を作り上げているのです。

踏みとどまった感〴〵を演出した演技

牛肉関税の9割に象徴される様に今回の主な合意の内容は、すでに昨年4月のオバマ大統領の訪日時一部のメディアが「秘密合意」として報道しています。つまり、今回の合意とほぼ同じ内容ですので、安倍総理とオバマ大統領は昨年4月には「寿司屋で握っていた」のです。

そのわずか2週間前に、日豪合意では冷凍牛肉関税を38・5割から19・5割と下げ、国会決議違反との批判に対して、19・5割をTPPの日米交渉のレッドラインとして踏ん張るから・・・と国民には言い訳をしておきながら舌の根も乾かない内に9割にしてみました。ですから恐れ入った話ですよ。

その後は双方が熾烈な交渉を展開して必死に頑張っている演技をして、出すべきタイミングを計っていただけの「猿芝居」だったのです。フロマン氏、甘利氏との徹夜でフラフラになった演技はすごい。「これだけ厳しい交渉を続けて、ここで踏みとどまったのだから許してくれ」と言い訳をするための芝居には、将来不安で悩み、廃業も余儀なくされる現場の農業者の苦しみは、彼らにとってはどうでもいいことなのです。いかに米国や官邸の指令に従い、ことを成し遂げるかという点なのです。

国内対策との合わせ技で「文句は言わせない！」戦略

「重要品目は再協議」という国会決議との整合性についてはもちろん、国会決議の「除外」は、関税撤廃の除外であつて、関税削減や一定数量内の無税枠の設定は、否定していないという姑息な理屈も当初から準備されていました。

「再生産が可能になるように」との枕詞を乱発し、国内対策との合わせ技で「文句は言わせない」ということなのです。品目ごとに検証しますと、まずコメは、現行77万トンの無関税枠に追加し、米国と豪州向けに当初は5.6万トンから13年目以降はさらに7・84万トンの追加輸入枠を供与することに加え、調整品、加工品は関税を撤廃もしくは削減するとしながら抜本的な対策は何ら準備されてはいません。すでに多くの稲作生産者が稲作の継続が困難になると悲鳴をあげているのに、このままでは輸入米の増加圧力も加わって、さらなる米価の下落は避けられずもありません。

近年のコメ在庫と価格の関係を分析してみますと、コメ在庫が一万吨増加しますと、価格は60円あたり、41円下落する傾向があります。つまり、7・84万トン増加するなら321円へ依り下落圧力になることは明白なんです。このままでは、コメ収入への依存度が高い専門的な稲作経営者から存続の危機に陥る可能性が高いということになります。（次号へ）

FARM LAND からのお知らせ

RYOBI 充電式ヒートベストで快適生活

冬の防寒 キャンペーン

充電式ヒートベスト
モバイルバッテリー付 限定品
軽量・軽快・快適作業！
体に合せ自由に選べる4つのサイズ！



充電式ヒートベスト限定品

希望小売価格 ¥24,800

特別価格 ¥17,000

ファームランド

FARMLAND JAびえい店

☎ 92-3455 FAX92-3488

窓口

共済掛金払込証明書の一時お預かりについて

保険料控除申告時に必要になります「共済掛金払込証明書」につきまして、昨年と同様に、貯金共済課共済店舗にて一時お預かりさせて頂いておりますので何卒ご理解を頂きますようお願い申し上げます。

ご必要の際には共済窓口までご来店ください。

窓口 貯金共済課共済店舗 ☎ 68-7017

JA Biei Information



年末のJA業務時間のご案内

		12月30日(水)	31日(木)
	金融店舗窓口	仕事納め 9:00~16:00	休業
A T M	ホクレンショップ 玄関	9:30~18:00	9:30~17:00
	金融店舗	8:45~17:00	休業
給 油 所	北 町	8:00~19:00	仕事納め 8:00~17:00
	大町セルフ	24時間営業	24時間営業
	上記以外の部門	仕事納め 8:30~12:00	休業

窓口 総務部 ☎ 92-2111

軽油配送日の変更について

冬期間の軽油配送日について、下記の内容での配送となりますのでお知らせします。

期 間：12月～3月（冬期間）

油 種：軽油

配送日：毎週水曜日（週1回・祭日の場合はその前後・正月期間はお休みします）

※配送のご予約はお早めをお願いします。



窓口

ホクレン美瑛北町給油所 TEL 92-2157

青年部・フレッシュミセス会 ふれあい交流会のお知らせ

青年部・フレッシュミセス会主催の
新イベント！

ダンデリオンのケーキやピクニックのサンドイッチなど町内外からおいしいものばかりを集めました！

お子さんも連れて、ぜひぜひご家族で遊びに来てください♪

開催日時：平成27年12月19日（土）
13:00～ 15:00

場 所：JA本所3階 大ホール

参加費用：青年部員

フレッシュミセス会員 1,500円

JA職員

組織未加入者 1,000円

申込方法：電話またはFAXにて営農部まで
お申込みください♪

申込期日：12月9日（水）まで♪お早めに！

その他：組織未加入者の会費は当日現金で徴収いたします。

窓口

営農部 ☎ 68-7014 FAX 92-2977

確かな運転技術と 資格をもって農作業安全を…

農機協では、北央自動車学校で受講の各種技能資格取得に向けた講習会への参加を呼びかけています。丘の大地11月号で年内分の日程を掲載致しましたが、平成28年度の技能講習日程が決まりましたのでご案内致します。詳しくは研修センターにお問い合わせ下さい。

◆車両系建設機械（整地・運搬・積込用及び掘削用） 運転技能講習

- ①平成28年1月21日～22日
- ②平成28年2月15日～16日
- ③平成28年3月14日～15日

受講料44,000円（税込） 教本代含む

◆フォークリフト（大型特殊免許取得者一キャタピラ式を除く） 運転技能講習

- ①平成28年1月18日～19日
- ②平成28年2月1日～2日
- ③平成28年3月1日～2日

受講料24,000円（税込） 教本代含む

◆玉掛け技能講習 （小型移動式クレーン運転技能講習修了者及び移動式クレーン運転士免許取得者）

- ①平成28年1月25日～27日

受講料25,000円（税込） 教本代含む

◆小型移動式クレーン運転技能講習 （玉掛け講習修了者 吊上げ荷重1t以上5t未満）

- ①平成28年1月28日～30日

受講料44,000円（税込） 教本代含む

日程等につきまして変更される場合もありますのでお問い合わせ下さい。

窓口

研修センター ☎ 92-0588

年金友の会で会員交流

年金友の会（谷口健三会長）では、好評の観楓会を11月10日から4日間の日程で行いました。

今回は北陸新幹線開業で、全国的なブームの北陸方面です。

参加者は34名。コースの人気も手伝って予定人数は早々と達成するものとなりました。

観光先は、石川県の兼六園、九谷焼の専門店、古都金沢のひがし茶屋街、越中五箇山にある柏倉合唱集落のほか、輪島の朝市散や日本海に面した千枚田など多彩です。

また、サスペンスドラマで登場する東尋坊では切り立った六角すいの岩場で少し“スリル”を味わう場面もありました。

夜の歓談、交流も旅の思い出も重ねて和やかなものとなりました。

おみやげは“思い出”



“五箇山”の合掌集落



奥能登の塩田村での
ガイド案内を受ける皆さん



合掌集落内の住居見学

部員交流楽しく

スポーツに快汗、アトラクションで改笑

支部の交流を深める青年部・Fミセスの催しが今年も11月22日、美瑛町スポーツセンターを会場に行われました。

競技はミニバレーで、農閑期のひとときになごやかにプレーしながらも、時には強烈なスパイクの場面も見られました。

会場を移動しての部員交流はJA3F大ホールで行われ、恒例の早食い競争では時折部員の笑いを誘う場面も見られ、終始なごやかなムードで交流が行われました。



チビっ子大集合、未来の農業後継者に
エール



強烈なアタック



息がつまりそう・・・

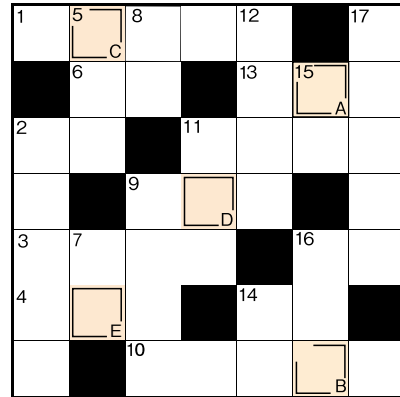


アトラクションは支部対抗の早食い競争

頭の体操

クロスワードパズル

二重マスの文字をA→Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか？



ヨコのカギ

① 新年に神社へ出掛けて済ませます

② ドライバーで締める物

③ 解答用紙の——を文字で埋めた

④ 年表を見ると概要がつかみやすいかも

⑤ 騎手が馬に入れる物

⑥ サハラ、ゴビ、タクラマカンといえ

⑦ 受話器を離さずに延々と続けます

⑧ 自動車の燃料タンクが空っぽの状態

⑨ ——心頭に発する

⑩ 父や母の、父

⑪ 古い石碑に生えることもあり

タテのカギ

① 首に掛けるアクセサリー

② 髪はここを中心に渦巻きます

③ 釣り人がじっと眺める物

④ 安倍川にしますか、砂糖じょうゆで食べますか

⑤ 色が白っぽい——そばは、ソバの実の中心部分をひいた粉で作ります

⑥ 屋外で写真するときの机代わり

⑦ C Dとも呼ばれるコンパクト

⑧ 腕まくりするとき折る物

⑨ イチかバチかの大きな——に出た

⑩ 土を盛って造った古代の権力者の墓

⑪ ある限り全部の物

正解者の中から抽選で5名の方に農協全国商品券1,000円分(全農)をプレゼントします。たくさんのご応募をお待ちしております!!

【応募方法】

● ハガキ

うら

- ① クイズの答え
- ② 今月号の良かった内容
- ③ 取り上げて欲しい内容
- ④ その他ご意見・感想など
- ⑤ 住所氏名・年齢・電話番号

おもと

うら

〒071-0298
美瑛町
中町2丁目6-32
J A びえい「丘の大地」
クイズ係

● F A X 0166-92-2977

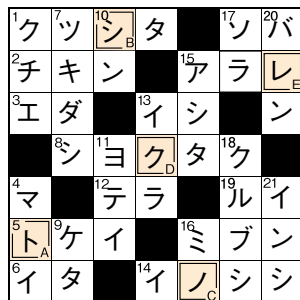
● Eメール kouhoushi@biei.ja-hokkaido.gr.jp

【締め切り・発表】

毎月20日(当日消印有効)、当選者は次号でお知らせします。

こたえ・当選者

☆先月号のこたえは『トシノクレ』でした



☆当選者は

坂橋高川守
田本橋口よ
容エミ恵さん
子さん

以上5名です。
おめでとーございます。

※応募の際にご記入いただいた個人情報は、賞品の抽選・発送に利用させていただきます。また、ご意見・感想については、本誌編集の参考にさせていただきます。

12月のあなたの運勢

監修/モナ・カサンドラ

おひつじ座 (3/21~4/19)

【全体運】より行動的になり、さまざまなことにトライ可能です。周囲から頼られやすくなるので、面倒見よく接してみよう
【健康運】睡眠不足になりがち。体調管理を大切に
【幸運を呼ぶ食べ物】ミカン

おうし座 (4/20~5/20)

【全体運】試す前から失敗したときの心配ばかりしそう。あれこれ考え過ぎず開き直るのが正解。開運には鏡を磨くと吉
【健康運】暴飲暴食に注意。腹八分目が健康の秘訣
【幸運を呼ぶ食べ物】水菜

ふたご座 (5/21~6/21)

【全体運】思い込みが激しくなる暗示。行動前に人の助言を聞いてみる、心のゆとりを持って。冷静さアップには芸術鑑賞を。
【健康運】おおむね良好。スポーツを満喫する好機です
【幸運を呼ぶ食べ物】キンメダイ

かに座 (6/22~7/22)

【全体運】対人運が不安定。人のうわさ話に興味を持つと運気低下を招く原因に。常に思いやりの姿勢と笑顔を忘れないで
【健康運】ストレスをため込む傾向に。気分転換を
【幸運を呼ぶ食べ物】タラコ

しし座 (7/23~8/22)

【全体運】忘年会やパーティーなど、華やかなイベントが目白押しで大いに楽しめる月。新しいことへの挑戦も大賛成!
【健康運】行動的になるほど、より元気になれるそう
【幸運を呼ぶ食べ物】芽キャベツ

おとめ座 (8/23~9/22)

【全体運】感情的になりやすい気配。ささいなことでイライラしないよう、おおらかに構えて。清掃に力を入ると開運に
【健康運】腰が重くなるかも。動けず運気好転へ
【幸運を呼ぶ食べ物】ヒラメ

てんびん座 (9/23~10/23)

【全体運】発想力がええ、素晴らしいプランやアイデアがひらめくはず。忘れないようにメモしておくとのちのち役立ちます
【健康運】疲労を蓄積しやすいよう。適度な休息を
【幸運を呼ぶ食べ物】ハクサイ

さそり座 (10/24~11/22)

【全体運】ゆったり過ごせる、心穏やかな期間。趣味や習い事に励むなど、プライベートの充実を図ると手応え十分
【健康運】食生活を正すことで体調にも好影響が
【幸運を呼ぶ食べ物】レンコン

いて座 (11/23~12/21)

【全体運】前向きになれる予感。過去に駄目だったことも今度は成功させられそう。クリエイティブな活動にも幸運あり
【健康運】血行促進を図れば、さらに好転の兆し
【幸運を呼ぶ食べ物】タラ

やぎ座 (12/22~1/19)

【全体運】安定期。縁の下での力持的役割でも、快くこなせるでしょう。誰にでも親切にできるので、自然と人気運アップへ
【健康運】ゆったりすることで調子が上向きます
【幸運を呼ぶ食べ物】レモン

みずがめ座 (1/20~2/18)

【全体運】興味のあることに意識を向けると新しい発見や出会いに恵まれそう。ネットやメールを通じた情報収集にもツキ
【健康運】体力増強に向いています。運動を始めて
【幸運を呼ぶ食べ物】長ネギ

うお座 (2/19~3/20)

【全体運】プレッシャーを感じやすい時期。独断で動く、一人で空回りする結果に。周囲との連携プレーを大事にして
【健康運】体を冷やすのは×。動いて温めると吉
【幸運を呼ぶ食べ物】野沢菜

理事会のほうこく

第7回理事会 10月30日(金)

■議案審議事項

議案第1号 規定類の制定及び一部変更について

・原案どおり承認されました。

議案第2号 リースによる固定資産の賃借について

・原案どおり承認されました。

■協議事項

①第40回組合員宅一日一斉皆訪問の実施について

②第42回集落代表者研修会の実施要領について



美味しさをいっぱいにして来春に登場します。初冬の風物詩となった越冬馬鈴薯の「ねかせ」作業が11月5日行われました。

美瑛産の越冬馬鈴薯は、厳しい寒さを地中で耐えている間に馬鈴薯特有の美味しさが増すというもので、美瑛選果でも人気商品のひとつとなっています。



甘みを増します
雪ムロ越冬馬鈴薯

冬眠、来年春まで…

今回の作業は11月ほどの「たて穴」を掘り、それぞれ地底・側面・上部とも「コモ」で覆い、凍らないように土をかけるものです。また、呼吸をするための円筒も立てます。

品種は主に「男爵」ですが、今年から試験的に甘くて人気の高い「インカのめざめ」も雪ムロで越冬させます。メッシュタイプのフレコンバック11個で約7ト。担当者は慣れた手つきで作業を行っていました。

近年注目が集まっている越冬馬鈴薯は、美瑛選果を通じて販売を行っています。毎年人気も上向きで夏前には完売となっています。

これから長い冬眠に入りますが、お目覚めは来年の3月頃を予定しています。毎年好評の越冬馬鈴薯。今年も寝かせました。

気をつけましょう

農作業 事故発生状況

(11月20日現在)

発生件数	2件(17件)	《18件》
負傷	2人(17人)	《18人》
死亡	0人(0人)	《0人》

()は27年度累計 《 》は昨年同期累計

こよみ

12月の主な行事予定

1日(火)	集落代表者研修会
8日(火)	JAびえい同志会総会
19日(土)	青年部・Fミセスふれあい交流会
30日(水)	JA仕事納め



協同の ちから

◇貯金高	244億9千万円	◇組合員数	正組合員 745人
◇貸付高	73億6千万円		准組合員 1,848人
◇出資金	11億0千万円		
◇固定資産	36億7千万円		

(平成27年10月末)

編集後記

農協法公布記念日を前後して全国津々浦々のJAで「協同運動強化期間」を設け、事業や記念の取組みが行われています。当JAの組合員宅への訪問、記念講演などもそのひとつです。協同組合は長い歴史の中で先輩が築き上げてきたもので、日本型農業協同組合はその典型。当JAは平成30年には創立70年の節目を迎える。言われなき批判の中で農協法が改正され、相互扶助とは相反する株式会社方向性も認められるが、心配のタネは尽きない。